

心臓血管外科 (大動脈瘤センター)

スタッフ紹介

医師名【役職】		出身大学/取得年	専門分野	資格等
ばば としお 馬場 俊雄 【心臓血管外科 部長】		札幌医科大学 1992年	心臓血管外科 全般・大血管外 科・ステントグラ フト	日本外科学会：専門医・認定医 日本心臓血管外科学会：国際会員・修練指導者・心臓血 管外科専門医・評議員 関西胸部外科学会：評議員 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：胸部ステント グラフト指導医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：腹部ステント グラフト指導医 ドイツ心臓センターベルリン 心臓血管外科フェロー（臨床 留学） 医学博士
さかくち まさのり 阪口 正則 【心臓血管外科 副部長】		大阪市立大学 1998年	心臓血管外科 全般	日本外科学会：指導医・専門医 日本心臓血管外科学会：修練指導者・心臓血管外科専門 医 医学博士
たに けんじろう 谷 憲治郎 【循環器内科 医長】		大阪市立大学 2012年		日本内科学会：認定内科医 日本循環器学会：専門医 日本心血管インターベンション治療学会：認定医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会：実施医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：胸部ステント グラフト実施医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：腹部ステント グラフト指導医・実施医 浅大腿動脈ステントグラフト実施基準管理委員会：認定実 施医

スタッフ紹介

医師名【役職】		出身大学/取得年	専門分野	資格等
あらため あつたか 新田目 淳孝 【心臓血管外科 医長】		大阪市立大学 2013年	心臓血管外科 全般	日本外科学会：専門医 日本心臓血管外科学会：心臓血管外科専門医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：胸部ステント グラフト指導医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：腹部ステント グラフト指導医 経カテーテル的心臓弁治療関連学会協議会：認定実施医
すみい ようすけ 住井 陽介 【心臓血管外科 医長】		大阪医科大学 2013年		日本外科学会：専門医 日本ステントグラフト実施基準管理委員会：腹部ステント グラフト実施医 医学博士
ふくだ みかど 福田 帝 【心臓血管外科 医員】		大阪市立大学 2020年		

ベルランド総合病院 大動脈瘤センター 心臓血管外科では平成6年5月の開設以来、主として成人の心臓・血管疾患の外科治療を行っています。

現在当科のスタッフは5名で診療にあたっています。外来診療は月曜日午前(下肢静脈瘤)、水曜日、木曜日、土曜日午後(いずれも心臓血管外科一般)に行っており、初診・紹介患者さまの専門外来として診察しています。**緊急手術、急ぎの入院の必要がある時、セカンドオピニオンが求められる場合など、いつでもお気軽に連絡をお願いいたします。心臓血管外科医師が直接対応させていただきます。**夜間休日でも当院では循環器内科医が常駐していることから、24時間対応できますので ご紹介をお願い致します。

実施術式（血管手術全般）

急性肺動脈塞栓症に対する血栓除去術

真性胸部動脈瘤（胸部大動脈瘤、胸腹部大動脈瘤）：

人工血管置換術 ステントグラフト手術(TEVAR)

急性大動脈解離に対する人工血管置換術

腹部大動脈瘤：人工血管置換術 ステントグラフト手術(EVAR)

閉塞性動脈硬化症に対する血行再建術(バイパス術 血栓内膜摘除術)

急性動脈閉塞に対する血栓除去術

下肢静脈瘤 の日帰り手術：レーザー手術 ストリッピング術 等

心臓病センターとして循環器内科医師16名が在院する診療体制を最大限に活用して、地域の基幹病院としての責務を果たすべくスタッフ一丸となり努力しています。当科は循環器内科と緊密な連携を保って診療をおこなっております。心疾患はもとより末梢血管疾患に至るまで内科、外科の両面から治療法を検討し、患者さんに安全で最も侵襲の少ない治療法を選択しています。

近年患者さんの高齢化とともに、心臓以外の疾患も有する患者さんが増加しています。**ベルランド総合病院は多くの診療科を有する総合病院**で、高齢者や手術リスクの高い方、合併症の多い方、通常の外科手術が困難であると言われた方々にも、他科と連携して治療し、手術を行っています。

大動脈瘤に対する低侵襲手術(ステントグラフト手術)

腹部大動脈瘤 胸部大動脈瘤の手術症例も増加しています。以前は、主に人工血管置換術が行われてきました。

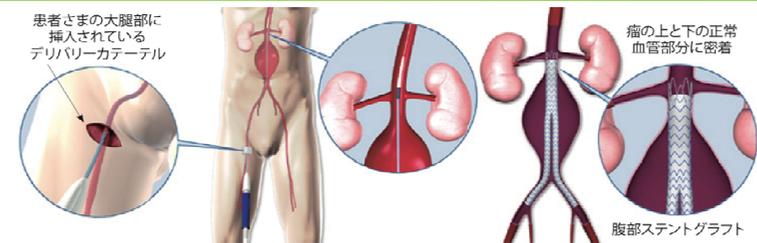
最近では、経皮的に細いカテーテルを挿入して、ばね付きの人工血管(ステントグラフト)を動脈瘤の内側に装着するステントグラフト内挿術(EVAR)が行われています。

低侵襲であることから、様々な患者様に対して手術が可能と考えられます。当院でも2014年9月からEVARを開始しており府内でも屈指の実施設となっております。

①胸部大動脈瘤の人工血管置換術(件)
②胸部大動脈瘤のステントグラフト内挿術(件)
③腹部大動脈瘤の人工血管置換術(件)
④腹部大動脈瘤のステントグラフト内挿術(件)
⑤下肢閉塞性動脈疾患治療(件)

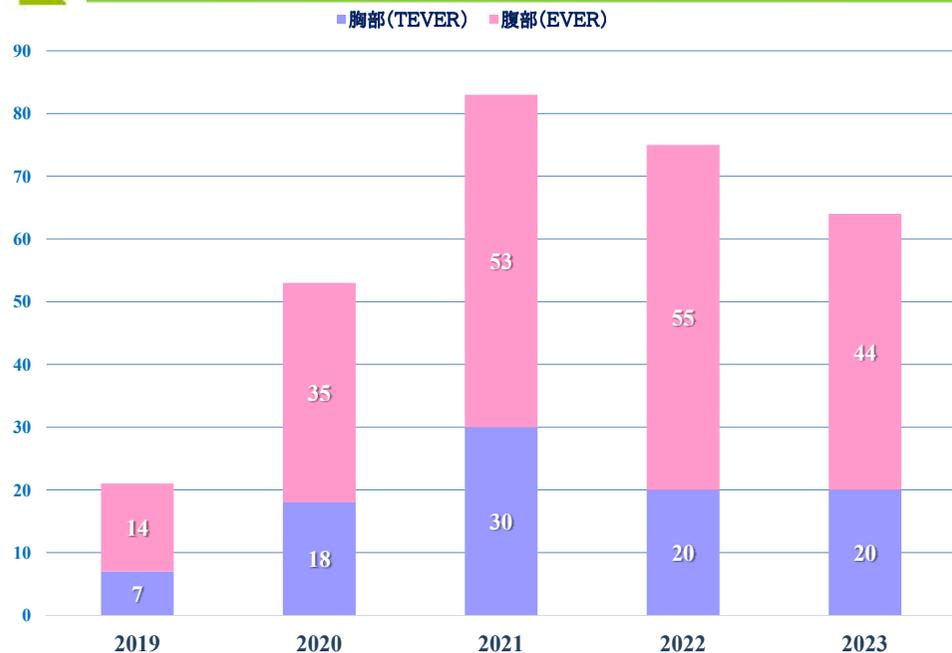
	①	②	③	④	⑤	
9 15 60	大阪市立総合医療セ	39	6	23	19	225
4 19 155	関西医大	31	33	7	78	72
69 158 54	八尾徳洲会総合	25	26	14	46	266
66 25 51	国・大阪医療セ	24	28	6	17	154
10 9 645	桜橋渡辺	24	10	3	3	144
	大阪労災	23	15	13	10	137
	石切生喜	23	10	23	21	57
27 21 9	大阪赤十字	22	11	10	21	209
	関西電力	22	2	5	12	2
14 23 99	堺市立総合医療セ	20	27	19	8	20
8 65 95	ベルランド総合	18	25	1	55	153
8 22 60	済生会中津	18	8	6	7	238
14 17 10	市立東大阪医療セ	16	11	7	14	44
23 41 101	兵庫					
14 31 0	神戸市立医療セ中央市民	84	17	34	22	—
20 37 50	東宝塚さとう	75	27	49	14	242
4 18 95	東宝塚さとう	75	27	49	14	242
19 3 27	県立はりま姫路総合医療セ					

ステントグラフト手術



大動脈瘤は症状が現れにくく、知らないうちに病気が進行しています。気になる場合はどうぞお気軽にご相談ください。

大動脈瘤に対する低侵襲手術(ステントグラフト手術)の実績



開胸・開腹手術／ステントグラフト治療の両者に対応

当院では開腹・開胸手術及びステントグラフト治療の両者に長けた術者が常勤しております。そのため両者の利点、欠点を理解したバランスのとれた治療を行っており、さらに両者の利点を組合せたハイブリッド治療も行っております。



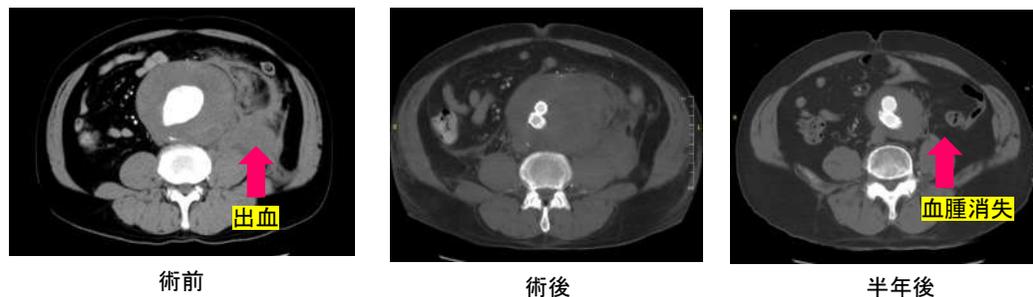
人工心肺を使用することなく
弓部大動脈瘤の治療が可能に

当院の特徴

- 開胸・開腹手術、ステントグラフト治療の両者に対応
個々の患者様の病態に適した治療を提供します。
- 緊急症例に対応
巨大大動脈瘤、大動脈瘤破裂、大動脈解離の緊急手術を要する患者様の迅速な受け入れ、治療をおこなっています。
- ハイリスクの患者様に対応
高齢者、透析、脳梗塞などの手術ハイリスクの患者様にも治療を行っています。
- ステントグラフト治療後の追加治療を要する患者様に対応
過去にステントグラフト治療を行った患者様で追加治療が必要となった場合にも治療を行います。

緊急症例に対応

巨大大動脈瘤、大動脈瘤破裂、大動脈解離などの急性大動脈疾患では発症、発見から治療までの時間が重要となります。そのため当院ではこれらの疾患に対して各科が連携して迅速に受け入れ治療ができるように対応しております。

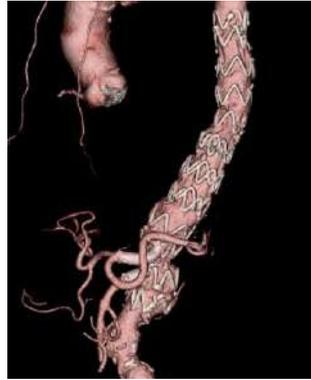
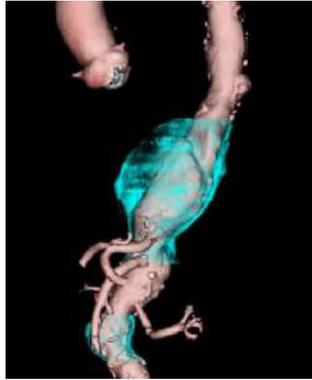


腹部大動脈破裂に対して緊急ステントグラフト内挿術を施行
術後CTでは血腫の縮小を認める



ハイリスクの患者様に対応

高齢者、透析、脳梗塞など重篤な合併症をもつ手術ハイリスクの患者様に対しても可能な治療を提供しております。

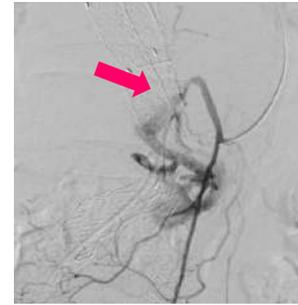


半身麻痺のある高齢患者様胸腹部大動脈瘤に対して開胸、開腹することなく治療を実施



ステントグラフト治療後の追加治療に対応

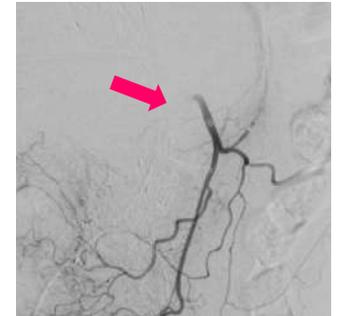
ステントグラフトは標準治療の一つとなりましたが、同時にステントグラフト後に追加治療を要する患者様も増加しています。当院ではそれらの患者様に対して放射線科と協力のもと追加治療を行っております。



動脈瘤内へ血液流入あり



コイル及び特殊な液体を用いて血液流入をブロック



治療後血液流入を認めない

2022年10月 大動脈瘤センター開設

心臓血管外科紹介外来
大動脈瘤センター外来 **毎週木曜午前**

ベルランド総合病院
心臓血管外科部長 **馬場 俊雄**

資格など
心臓血管外科専門医・指導医
胸部・腹部ステントグラフト指導医
ドイツ心臓センターベルリンクリニックフェロー
大阪市立大学病院講師(2019年)



ベルランド総合病院

腹部大動脈瘤 “全く切らず”に治療可能になりました。

(開胸手術、開腹手術とステントグラフト内挿術の創比較)



開胸手術 開腹手術 ステントグラフト内挿術

1. 創の長さ 約5~7mm

1. 創の長さ 約100mm

ProGlide

止血デバイス ProGlide

これまで腹部大動脈瘤に対するステントグラフト治療ではステントグラフトを留置する際に創径部を3cmほど切開し大動脈瘤を露出した上で手術を行ってまいりました。

2021年から止血デバイスProGlideが保険適用となり使用可能になりました。このデバイスを使用する事で切開せずに穿刺のみのカテーテル治療で手術が可能となりました。

ベルランド総合病院では昨年末から最早このデバイスを導入し症例を蓄積してまいりました。前後経過は良好で、切開跡よりも腫瘍が速やかに、疼痛なども大幅に軽減されました。おそろくりんくろ症などの前後合併症もほとんどなくなると考えられます。

※大動脈瘤破裂の危険性を軽減します。

皆様からご紹介の大切な患者様のために今後も、日々の症例蓄積を目標として参りたいと存じます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

大動脈瘤センター

心臓血管外科部長 馬場 俊雄	腹部ステントグラフト指導医 胸部ステントグラフト指導医
循環器科医長 谷 憲治郎	腹部ステントグラフト指導医
心臓外科医長 新田 淳孝	胸部ステントグラフト指導医 腹部ステントグラフト指導医

お問い合わせ：地域医療連携室
072-234-9215 (内線)

緊急時サポートコール(24時間対応)
072-289-5330 (内線)

Physician-modified Thoracic Stent-Grafts for the Treatment of Aortic Arch Lesion

Canaud L, **Baba T**, Gandet T, Narayama K, Ozdemir BA, Shibata T, Alric P and Morishita K

J Endovasc Ther. 2017 Aug; 24(4):542-548 Arnaud de Villeneuve Hospital (フランス)との共同研究の実績。

